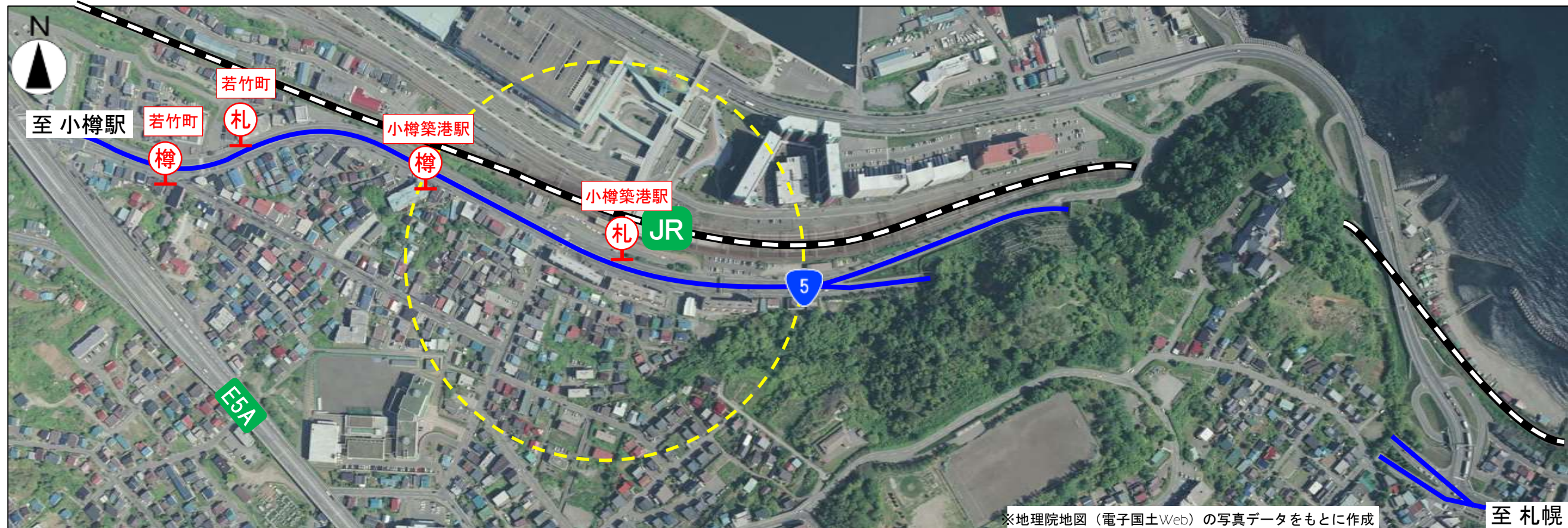


小樽築港駅前 交通環境の変更について

第1回小樽築港駅前の交通環境検討協議会資料

小樽築港駅前交通環境の変更について 【現状】

- 小樽駅方面の「バス停小樽築港駅」から、「JR小樽築港駅」の距離があるため、解消したいと声がある。
- 小樽方面のバス停からJR駅までは、250m程度の距離があり、徒歩で約5分程度時間を要する。
- 小樽築港駅前は、鉄道とバスを繋ぐ交通結節点である。



※地理院地図（電子国土Web）の写真データをもとに作成

■バス停小樽築港駅停車路線（小樽駅方面）

- 【中央バス】小樽市内本線（桜町発）
- 【中央バス】小樽市内本線（新光2丁目発）
- 【中央バス】望洋台線
- 【中央バス】朝里川温泉線
- 【中央バス】小樽ベイビュータウン線
- 【中央バス】小樽・桂岡線
- 【ジェイ・アールバス】小樽線（宮65・手65）

■バス停小樽築港駅とJR小樽築港駅の距離

小樽築港駅	バス停	JR	徒歩時間
札幌方面		20m	約1分
小樽駅方面		250m	約5分

距離は地図ソフトより算出
徒歩時間は0.8m/secと仮定して算出

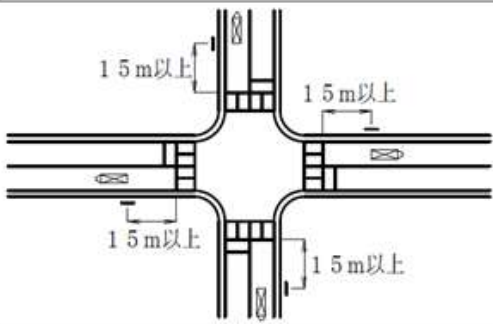
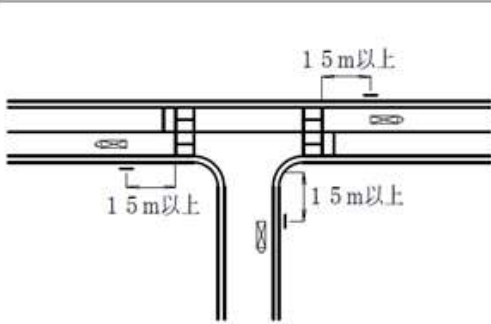
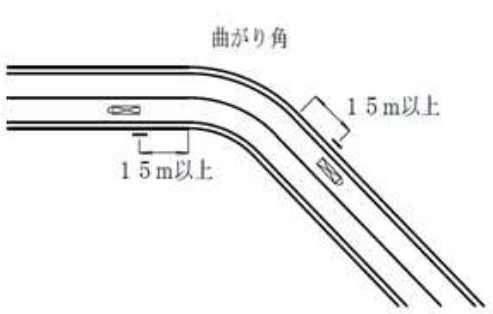
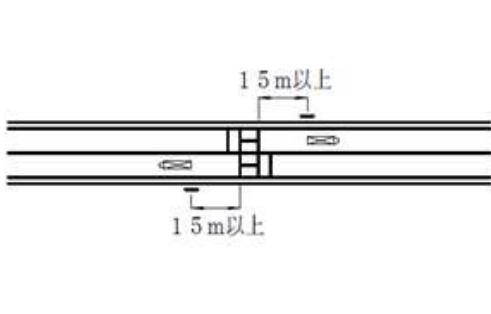
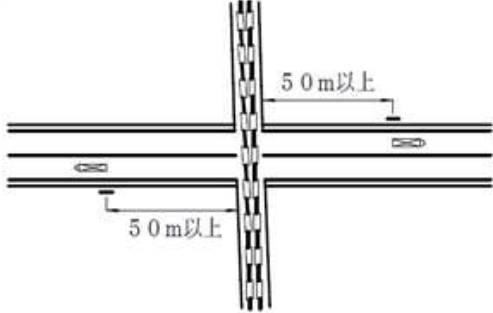
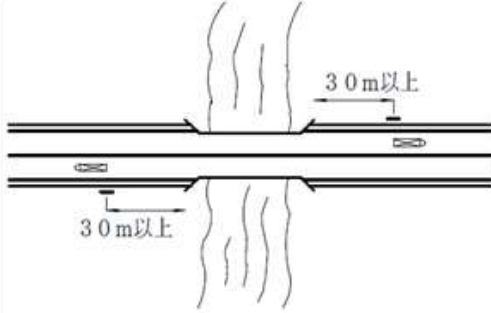
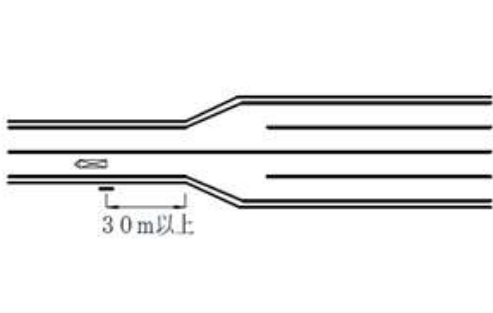
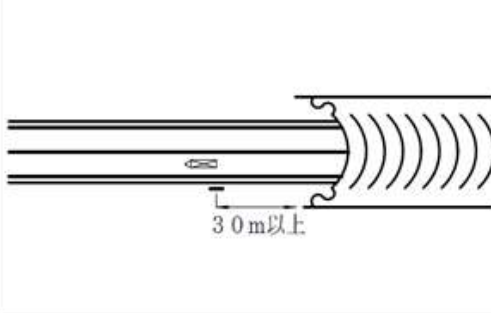


※地理院地図（電子国土Web）の写真データをもとに作成

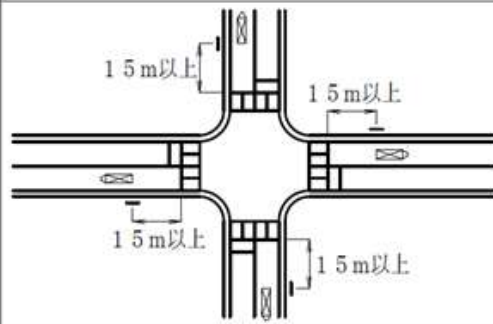
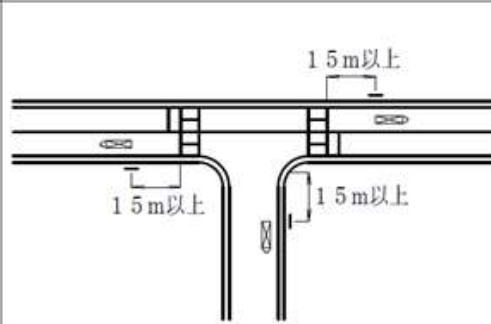
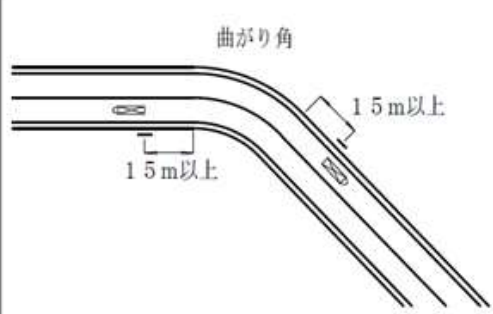
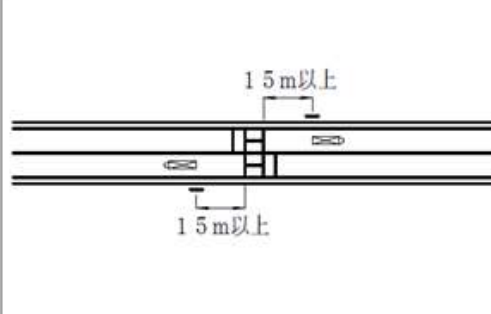
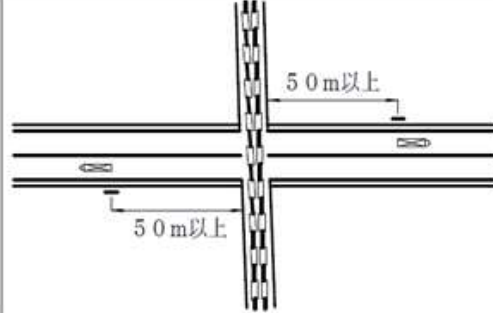
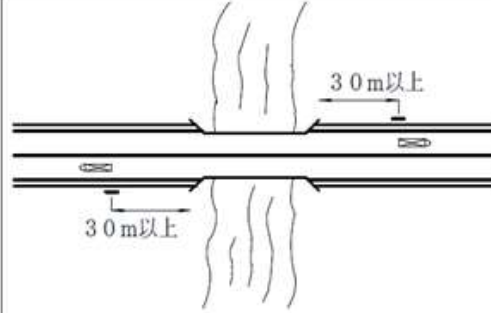
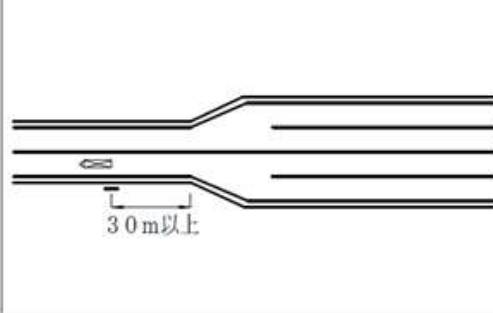
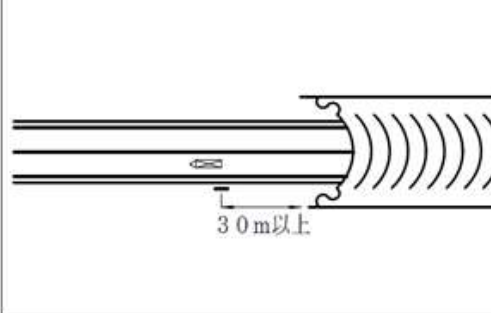
バス停を設置できる箇所の基準

- バス停が設置できる箇所は、「バス停留所設置安全基準の制定について[昭和52年3月29日]道本例規(交規)第10号」で決まっている。
- 他に隣接住民の合意が必要で、バスレーンがないとバス停留所を設置できないと言われている。

バス停留所の設置を禁止する範囲

(1) 交差点 15m以内	(2) T字交差点 15m以内
	
(3) 道路の曲がり角 15m以内	(4) 横断歩道 15m以内
	
(5) 踏切 50m以内	(6) 橋りょう 30m以内
	
(7) 高架道路 30m以内	(8) トンネル 30m以内
	

市街部道路の特例

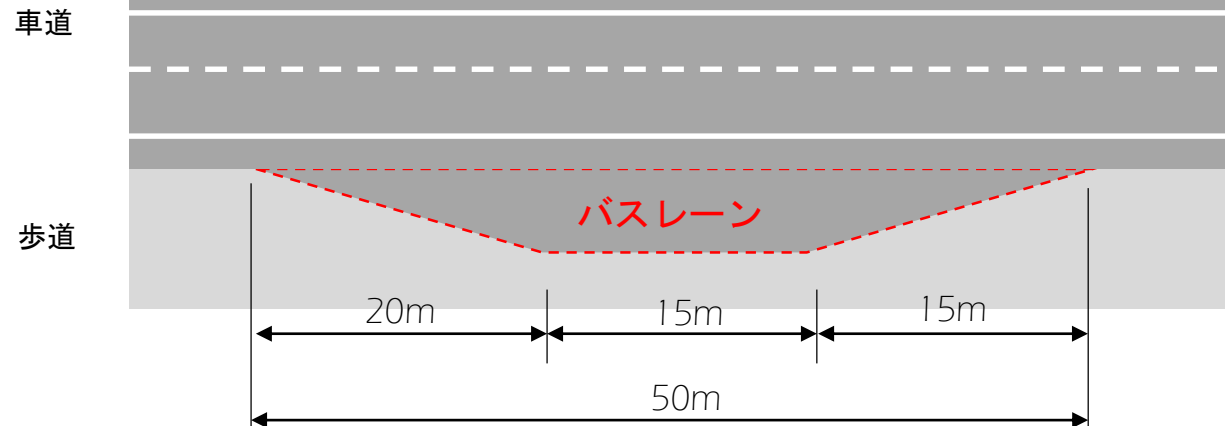
(1) 交差点 5m以内	(2) T字交差点 5m以内
	
(3) 道路の曲がり角 15m以内	(4) 横断歩道 5m以内
	
(5) 踏切 30m以内	(6) 橋りょう 30m以内
	
(7) 高架道路 30m以内	(8) トンネル 30m以内
	

小樽築港駅前交通環境の変更について

- 小樽駅方面の小樽築港駅前のバス停は、確認できた範囲で2回移設している。
- バス停設置の可能性のある場所はあるが、横断歩道橋を撤去する必要がある。



現在のバスレーンの大きさ

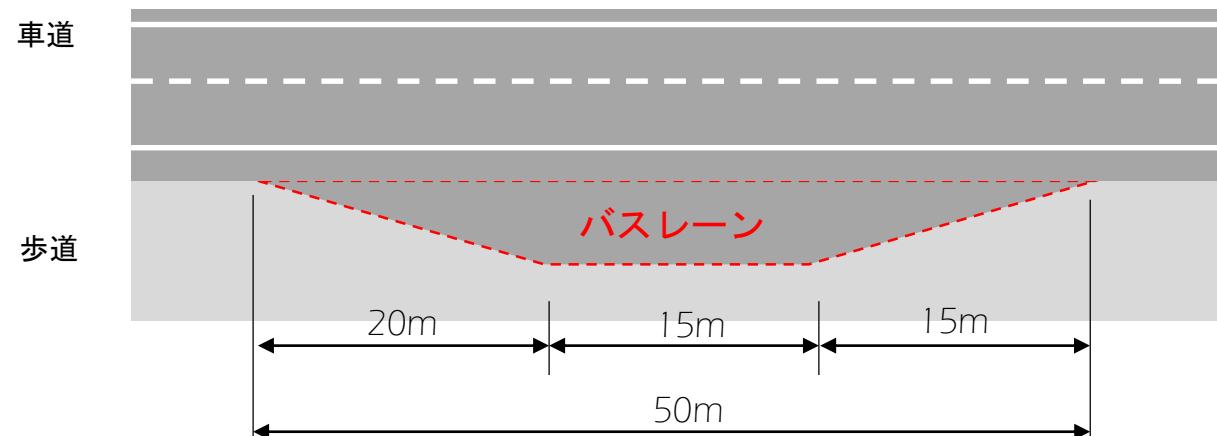
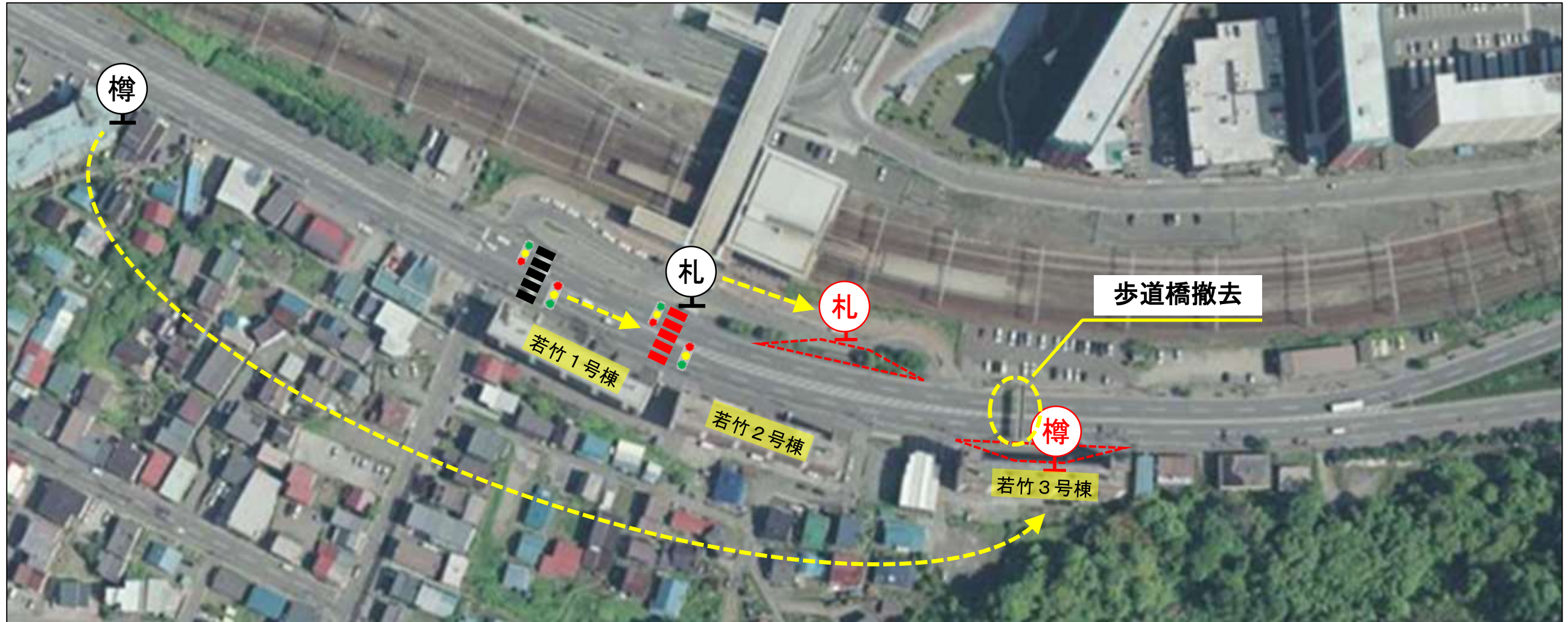


バス停留所設置可能性あり箇所の規模【70m】



小樽築港駅前交通環境の変更について

- 小樽駅方面のバス停は、既設横断歩道橋を撤去し設置する。
- 横断歩道を現在の札幌方面のバス停箇所に移設し、札幌方面のバス停を札幌側に移設する。



信号機移設箇所のイメージ写真 ※整備後は写真加工

